

直方文化財散歩・記念碑巡り
新町北公園の種田山頭火句碑

「俳句のまち」直方市の新しい句碑として種田山頭火の句碑が本年三月に桜の名所の新町北公園（直方歳時館の東側）内に完成しました。

種田山頭火とは

種田山頭火（1882～1940）は現在の山口県防府市出身の自由律俳句の代表的な俳人です。自由律俳句とは五七五の字数や季語という俳句の約束事から離れた俳句運動で、山頭火は俳誌「層雲」の荻原井泉水の門下で尾崎放哉と並び称されます。代表句としては

うしろすがたのしぐれてゆくか
分け入っても分け入っても青い山

山頭火と直方

山頭火は支援者の木村緑平（俳人で明治鉱業豊国炭鉱病院の医師）が住む田川郡糸田村をたびたび訪れており直方にも宿泊しています。昭和七（1932）年四月の日記

に糸田に向かう途中で直方を訪れたことを書いています。

勘六橋周辺の新町・溝堀に安宿が多いことを記し、藤田屋という宿屋に宿泊しています。また山部の雲心寺（臨済宗大徳寺派）を訪問しています。このご縁で句碑の除幕式では雲心寺の田中朋大住職が般若心経を勤行されました。また日記の中に句碑となった

あんまりうつくしい
チューリップ枯れた
が登場します。

句碑の除幕式

西尾昭二氏（新樹句会会長・新町居住）が発起人となつて山頭火句碑建設実行委員会が結成され、本年三月二十九日に満

開の桜の花の下で大塚進弘市長をはじめ多数の来賓が出席されて除幕式が挙行されました。句碑の除幕式にふさわしく、来賓による献句が行われました。



句碑の表面と来賓の大塚進弘市長



句碑の裏面

野見山ひふみ先生

（元菜殻火主宰、野見山朱鳥夫人）

山頭火句碑を讀へて桜咲く

浅原とほる先生

（筑豊同人句会会長）

花の香に少し酔つて山頭火が来るよ

句碑の石材は香川県高松市で産出する最高級の庵治石が使用され、施工を担当した株式会社はせがわの長谷川裕一相談役が発起人と共に現地で選定し、句の揮毫もされました。折しも遠賀川河川敷で三年ぶりにチューリップフェアが開催され、ご縁を感じました。句碑は公園を管理する直方市に寄贈されました。

直方の歴史と文化

文 桼 正 澄

文化財に関する問い合わせ…文化・スポーツ推進課社会教育係（TEL 25-23326）

人の動き

■人口 55,822 人（－331）	□転入 222 人	□転出 222 人
【うち外国人 568 人】	□出生 31 人	□死亡 66 人
男 26,313 人（－176）		
女 29,509 人（－155）		
■世帯数 27,494 世帯（＋107）	令和4年4月末現在 （ ）は前年同月との比較	

<発行>直方市
〒822-8501 福岡県直方市殿町7番1号
URL … <http://www.city.nogata.fukuoka.jp/>
<発行日>毎月1日（月1回）
<編集>秘書広報課秘書広報係
TEL … (0949)25-2236 FAX … (0949)22-5107
E-MAIL … n-koho@city.nogata.lg.jp
<印刷・制作>株式会社ワールドプリンティング



市ホームページ

UD FONT

インターネット
情報提供サービス

SNSやウェブサイトで様々な情報発信を行っています。ぜひ、ご覧ください。

アプリ「マチイロ」



市報をアプリで配信中！

情報メールつながるおがた



緊急情報、イベント情報など

直方市Instagram



さあ、あなたもフォロー！

直方市公式LINE



直方市と友だちになろう！

直方市バーチャルミュージアム



直方の文化を隅々まで